

議 事 録

会議等の名称	第5回東部地区小学校給食センター建設検討委員会	開催日時	令和7年7月23日(水) 午後7時00分～午後8時25分
		場 所	中央公民館3階 講堂
主催者(事務局)	教育委員会事務局 教育課 学校施設係	司会者	教育課長
出席者	(敬称略) 【委員】小林裕幸、荒井俊準、田中優人、吉池綾香、龍野正和、金井 健、田中章子 星合祐一、八巻謙治、荻原理子、五十嵐英美、西澤正浩、柳沢幸子、竹村洋子 白井 哲、佐橋真意、依田昌弘 【東御市教育長】山口千春 【事務局】滝澤嘉紀、土屋岳史、小宮山真二、小林靖宗、内村友香		
欠席者	【委員】掛川泰史		
議 題	(議題) (1) これまでの東部地区小学校給食センター建設検討委員会の開催内容について (2) 東部地区小学校給食センター建設実施設計の進捗について (3) 東部地区小学校給食センターでの食育について		
決定事項 (要点を箇条書き)			

討議内容及び 経過	(発言者名)	(発言内容)
	事務局	この会議については公開で行われます。また、会議の資料及び記録に関して
		も公表しているのご承知ください。
		1 開 会
	事務局	開会・進行
		2 教育長あいさつ
	教育長	あいさつ
		3 委員自己紹介
	全委員及び事務局	自己紹介
	事務局	これまで副委員長であった正村委員ですが、委員の変更がありましたので
		検討委員会設置要綱第5条第3項により、龍野委員長は副委員長の指名を
		お願いします。
	委員長	田中小学校栄養教諭の八巻委員に副委員長をお願いします。
		4 会議事項
	委員長	(1) これまでの東部地区小学校給食センター建設検討委員会の開催内容
		について、事務局説明をお願いします。
	事務局	(1) これまでの東部地区小学校給食センター建設検討委員会の開催内容
		について、資料に基づき説明（次第P1～3）
	委員長	事務局から説明がありましたが、質問・意見はありますか。
	全委員	特になし
	委員長	(2) 東部地区小学校給食センター建設実施設計の進捗について、事務局
		説明をお願いします。
	事務局	(2) 東部地区小学校給食センター建設実施設計の進捗について、資料に
		基づき説明（【別紙】実施設計進捗状況）
	委員長	事務局から説明がありましたが、質問・意見はありますか。
	全委員	特になし
	委員長	(3) 東部地区小学校給食センターでの食育について、事務局説明をお願い
		します。
	事務局	(3) 東部地区小学校給食センターでの食育について、資料に基づき説明
		(次第P4～11)
		・学校における食に関する指導の目標および内容については、国により整理
		されている。
		・実態調査において、東御市は毎朝朝食を食べる割合の減少、給食を楽しみ
		と思わない割合が一定数いる。

討議内容及び 経過		・教職員に対する食育のアンケート結果から、学級担任と給食施設や給食	
		関係者との連携が重要と考えられる。	
		・食に関する指導の整理や各種調査結果から東部地区小学校給食センター	
		における食育の取り組みについて検討している。	
	委員長		事務局から説明がありましたが、質問・意見はありますか。
	委員		給食を楽しみと思わない理由として、量が多いから、ゆっくり食べられ
			ないからについては、クラス単位でなんとかできることだと思います。
			給食センターでの食育と併せてクラスにおいてもみんなが大好きと思える
			給食にしてほしいです。
	委員		毎朝朝食を食べる割合が減少した理由はなにかわかりますか。
	事務局		明確にはわからないが、コロナ禍や共食機会の減少、共働き世帯の増加が
			影響しているものと考えています。
	委員		試食会を行うことで、保護者の考え方も変わってくると思うので試食会を
			多く実施してほしい。
	委員		学校での食育の取り組みをとおして、家庭へ啓蒙啓発していくことが大切
			だと思います。
	事務局		試食会の回数については、学校や保護者の方のご意見から今後検討して
			行きたいと考えています。
	委員		お腹が空いたという子どもに朝食何食べた？と聞くと、子どもによっては
			アメ1つ食べたという子もいました。家庭の状況によって大変な面もあると
			思うが給食日より等に簡単朝食といったもの載せて、家庭でも取り組みやす
			いよう促していただければと思います。
	委員		児童の年齢によって指導の内容は変わると思う。低学年では自分でご飯を
			作れないため保護者に向けた啓発を行い意識を向上させる、中学生になれば
			自分でご飯を作る能力を向上させる指導が必要と思います。
	委員		学校での食育もあるが、親が行う食育が大事で、しっかりと朝食を準備して
			あげないといけないと思う。自分の家でも朝食はパン1個という時もあった
		ので、少しでも親の意識が向上するよう取り組みができればと思った。	
委員		好き嫌いや食べる量が少ない子どもがいる中で、試食会において「カリカリ	
		ビーンズ」が出たが、普段家では野菜をほとんど食べないのに「カリカリビー	
		ンズ」は全て完食したことに保護者の方が驚いていた。その後、その家庭から	
		「カリカリビーンズ」の作り方を教えてほしいとの話がありました。試食会	
		をとおして保護者の方も作り方によって子ども反応が違うことを感じ取って	
		ほしいと感じました。	
委員		残食に対する取り組みは何かあるか。また、地産地消について、長野県産	
		とするのか、東御市産とするのかといった考え方はあるのか。	

討議内容及び 経過	事務局	欠食がある場合には、養護教諭から給食室に情報提供することで、配慮で
		切る場合には対応しています。
	事務局	地産地消に関して、現在、JA、地域農家、市農林課とどのように進めていく
		か話し合っている途中となっています。重要品目を決めて取り組むといった声
		もあるなかで、現在検討段階となっています。また、新しいセンターでは自場
		で炊飯することになるので、どのように納品してもらおうといったことも検討
		が必要と考えていますので整いましたらご意見いただければと思います。
	委員	試食会を開催した場合、これまでと同様に子どもたちと学校で食べるのか、
		センターの会議室で食べるのかといったことは決まっているか。
	事務局	具体的な方法は今後検討していきます。
	委員	生ごみや残食はどのように処分されるのか。
	事務局	現在と同様に、市のリサイクルセンターで処理することを想定しています。
	委員	子どもたちと給食関係者の顔が見える関係は非常に重要だと思います。
		給食センターとなると距離が離れるため顔が見えづらくなってしまいます。経験
		として、年に1度は子どもたちと食べる機会をつくっていたので、ぜひその
		ことについても配慮してほしい。また、栄養教諭はセンターに常駐すること
		になると思うが、積極的に学校へ行き子どもたちと関わりがもてるよう人員
		体制にも配慮してほしい。
	事務局	北御牧学校給食センターでも子どもたちと共食する取り組みを行っている
		ので、参考として進めていきたいと考えています。
	委員	検食は各学校で行うのか。センターで行うのか。また、食器の変更につい
		て、食器が増える分重くなるため軽量化などに配慮してほしい。また、顔の
		見えるといった言葉が出ているが、実際に子どもたちは給食室であいさつや
		お礼を言って取りに来ている。今後も給食をとおして感謝の心を育めるよう
		にしてほしい。
	事務局	検食は各学校で行っていただきます。食器については、食育の観点からの
		変更を予定していますが、いただいた意見を参考とさせていただきます。
	顔の見える給食について、交流給食、給食センターの見学、給食日誌の交換	
	などを活用して身近に感じられる食育を検討していきます。	
委員	授業で行う食育とはどのようなものがあるのか。	
委員	例えば社会科であれば、食糧需給率等の授業の際に食事に関するものを	
	学んだり、また、給食自体も家庭で食べたことのないものを食べたりといっ	
	た食育になるものです。	
委員	今の子供たちは一汁三菜といった食事の内容をどこまで理解しているか。	
	例えば、カードで一汁三菜がそろったらクリアといったゲーム形式でやる	
	こともよい方法だと思う。	

討議内容及び 経過	事務局	参考とさせていただきます。
	委員	給食に関して時間がないとか量が多いとか学校として課題を抱えているなかで、親として協力していきたいと思ったが、自分の子どもが学校でどのようにしているのかわからないため、学校からもっと発信してもらえれば興味のある親は協力してくれると思った。
		5 その他
	全委員	特になし
		6 閉会